

6月より摂食嚥下ラウンド開始!

食事摂取困難な患者さんへ適切な食事支援方法を提供する目的で、摂食嚥下ラウンドを、7階東病棟・7階南病棟・回復期病棟より開始しています（依頼方法は右図）。

対象者：食事摂取量低下の患者、食事中の姿勢保持が困難な患者、食事介助がうまくいかない患者、口腔内環境が不良の患者など

ラウンド職種：摂食嚥下障害看護認定看護師、作業療法士、病棟担当管理栄養士



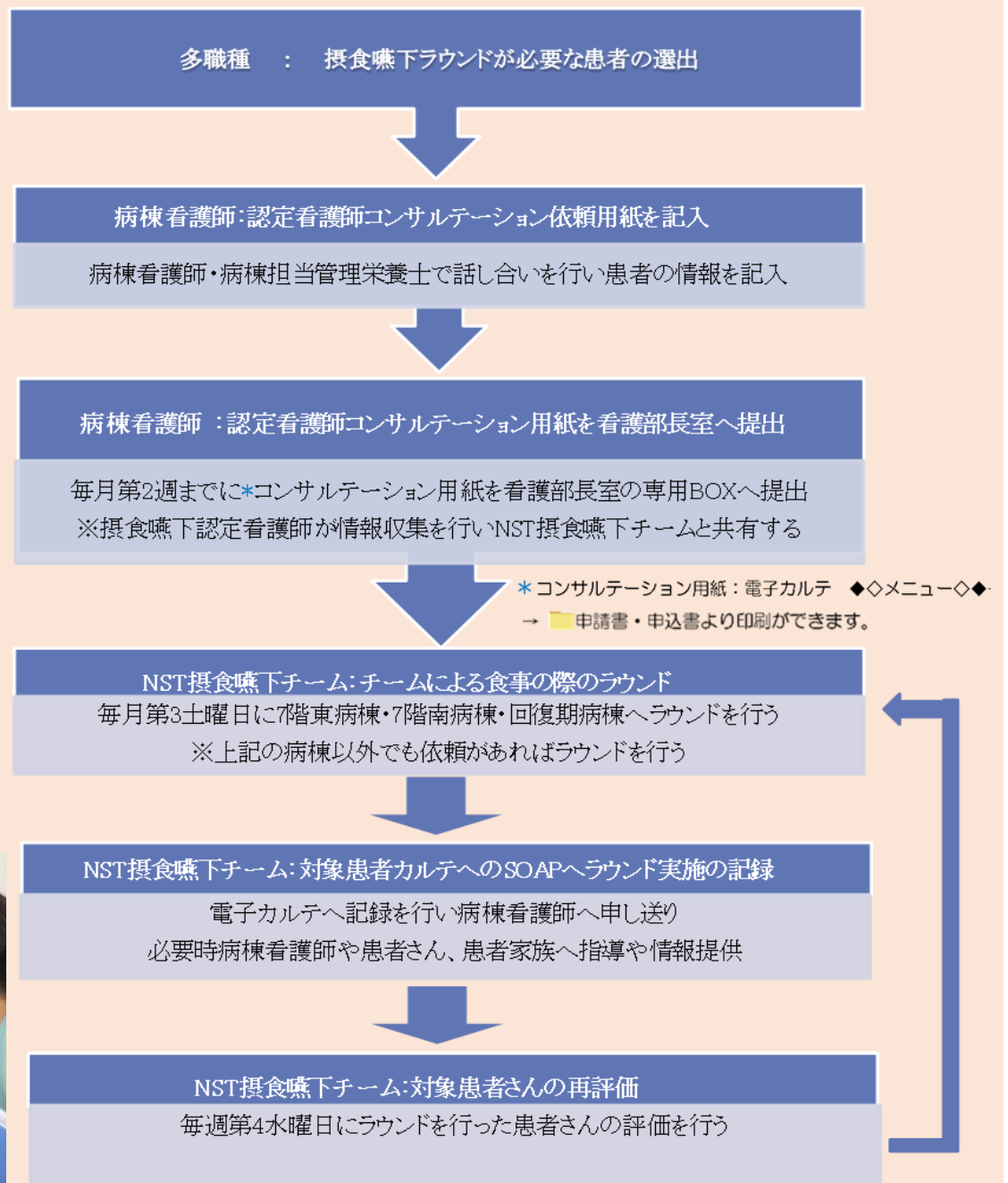
回復期病棟ラウンド

【依頼内容】食事摂取時、左に傾いてしまう。覚醒が悪く食事が進まないため、朝は経管栄養、昼夕は食事（全トロミ食）量に合わせ経管栄養投与となっている。

【対応】基本のポジショニングで安定させ、カーテンを閉めて気が散らないようにした。テンポよく食事介助。覚醒を促すためアイスを追加し、栄養強化のため、リハビリ後にリハタイムゼリー提供となった。



<摂食嚥下ラウンド依頼方法と流れ>



ケースによって繰り返す

摂食嚥下ラウンドのお問い合わせは、摂食嚥下障害看護認定看護師 伊藤恵（8西病棟）まで

The! 食事介助 動画貸出のご案内

当院でも、ご講演頂いている小山珠美先生所属のNPO法人口から食べる幸せを守る会®で紹介されている、食事介助動画を当院で貸出しております。摂食嚥下障害を有した要介護者が安全で安楽な食事介助を受け、幸せに食べ続けられるよう思いを込めて食事介助教育の教材として作製されています。当院の食支援に役立てて頂ければと思います。

収録内容：安全・安楽・自立・QOLを意図した食事介助動画（50分）

1. 食事介助の前準備
 2. ベット上の食事介助
 3. 車いすでの食事介助
 4. KTフォーク紹介
- 食べたいを支援する食事介助講義動画（55分）

依頼先：栄養管理室（8251）まで

貸出期間：1週間

※食事動作の自立支援を導くKTスプーンも貸出しています。

（詳しくは病棟・施設担当管理栄養士、栄養管理室（8251）まで）



